



原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和4年

7月20日(水)

印西市立原小学校

校長室便り

〈第4号〉

生まれてきた目的

本日の終業式で、私は子どもたちに「自分は何のために生まれてきたのか」と問いかけ、その答えは「校長先生にもわかりません。私たちは、何のために生まれてきたかわからないから、いろいろなことにチャレンジして、それを見つけようと努力するのです。」と話しました。そして、続けて「私たちは、何か目的があってこの世に生まれてきたのです。自分にしかできないことをやるために生まれてきたのです。だから、それを見つけるために、勉強したり、運動したり、本を読んだり、興味をもったりして、自分にしかできないことを見つけていくのです。」と伝えました。

ところで、私自身、何のために生まれてきたのか？そして、自分にしかできないことは一体何だろう？そういうことは、あまり考えずに生きてきたかもしれません。

しかし、今言えることは、原小の子どもたち全員が「勉強大好き、友だち大好き、先生大好き、そして学校大好き」でいられるように、原小全職員の力を発揮させることは、原小学校の校長にしかできないということです。それは、今の私にとって「生まれてきた目的」だと思っています。

明日から夏休みです。42日間の長い休みです。健康と安全に留意し、有意義な夏休みにしてほしいと思います。2学期の始業式には、元気一杯の子どもたちと会えることを楽しみにしています。



夏休みを安全に過ごすために

1. 感染症対策・熱中症対策
 - ・密を避ける、マスク着用、手洗いやうがい、水分補給等、これまでの感染症対策、熱中症対策を継続する。
2. 交通安全 〈毎年、市内でも小中学生の事故が報告されています〉
 - ・飛び出し注意。道路横断では「止まる・見る・待つ」を習慣付ける。
 - ・自転車での交通ルールを守る。スピード、左側通行、ながら運転禁止、ヘルメットの着用等。場合によっては加害者になってしまうこともあることを自覚して走行する。
3. 防犯 〈いかのおすし・・いかない のらない 大声でさけぶ すぐ逃げる 知らせる〉
 - ・遊びに行くときはどこへ、誰と、いつ帰る を言ってから。
4. 防災 〈地震はいつ起こるかかわからない〉
 - ・「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所へすばやく身を寄せる。建物やブロック塀など、壊れそうな場所から離れる。

